

東京初！ 豊島区開催 全国校区・小地域福祉活動サミット in としま

第17回



令和8年 2月28日 土 10:30-16:50

会場 大正大学 8号館 ラーニングコモンズ

豊島区に集い、対話をする1日に。

地域福祉活動に取り組む様々な立場の方が集い、つながり、小地域（小学校区・中学校区、町会等）での取り組みをお互いに知り、学び合うことのできる交流会です。

豊島区指定無形民俗文化財
長崎獅子舞も登場！



参加費用の種類

参加券 必ずご購入ください
※定員に達し次第締め切ります

一般参加券 3,000円

学生参加券 1,500円

当日、学生証をご提示ください。

協賛金付参加券 4,000円

サミット開催の趣旨にご賛同いただいた方は、プラス1,000円の協賛をお願いいたします。大会運営費に充てさせていただきます。

追加券 必要な方は参加券と同時に申し込んでください

お弁当券 1,200円



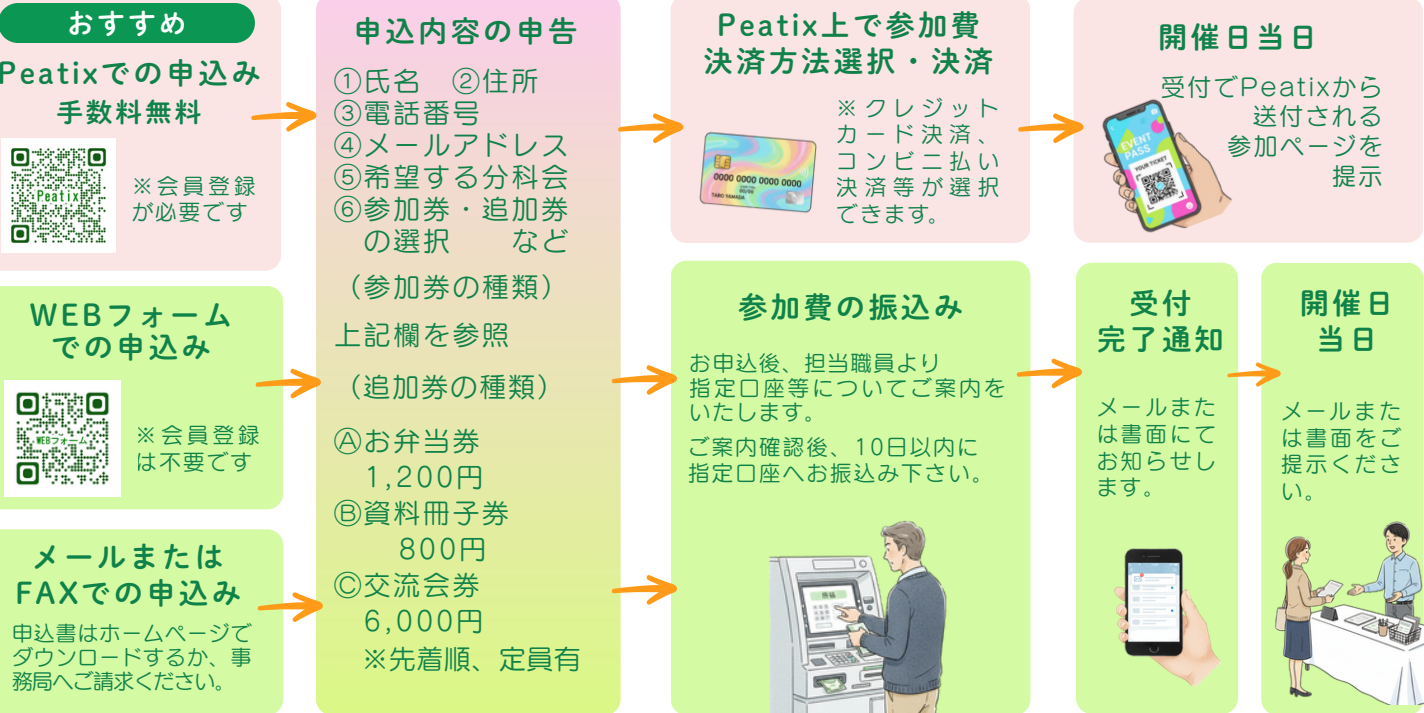
資料冊子券 800円

当日の分科会資料等のデータは参加者全員に配信します。印刷した資料を希望される場合は、資料冊子券をご購入ください。当日、受付にてお渡しいたします。

交流会参加券 6,000円

サミット終了後、交流会を開催いたします。先着順（定員有）となります。

お申込・お支払方法 受付期間：令和7年12月15日～令和8年2月1日



問合せ・申込み

豊島区民実行委員会事務局

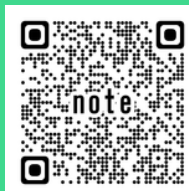
豊島区民社会福祉協議会

電話：03-3981-2930(代)

FAX：03-3981-2946(代)

Mail：toshima.summit0228@gmail.com

最新情報を発信中！



令和7年12月17日 発行（3版）

Q&A

ピーティックス

Q. 申込サイトのPeatixとは？

A. 様々なイベントの検索や申込み、事前決済ができるインターネットサイトです。無料の会員登録により、手数料がかからずチケットを購入することができます（クレジットカード払いやコンビニ払いの場合）。

Q. 昼食はどうすれば？

A. 分科会会場の他、大学敷地内の一部スペースにおいて、飲食が可能です。飲食場所については、スタッフの指示に従ってください。会場周辺にコンビニや飲食店はありますが、持参もしくはお弁当の購入をお勧めします。

タイムスケジュール

9:30	受付開始
10:30	オープニングアクト 長崎獅子連の演舞
11:15	趣旨説明
12:15	基調講演
13:30	お昼休憩 （展示鑑賞・物販）
15:50	分科会
16:50	分科会報告 閉会
17:30	交流会 （別途申込者のみ）
19:30	

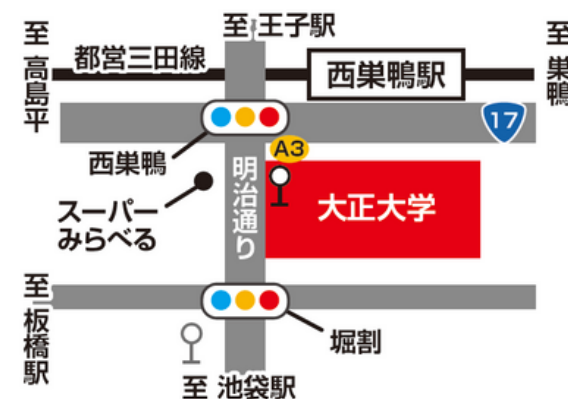
会場への行き方

電車の場合

地下鉄都営三田線
「西巢鴨駅」徒歩2分
JR埼京線
「板橋駅」徒歩10分

バスの場合

池袋駅東口からバス
「堀割」バス停からすぐ
6番・7番・12番・13番乗り場



住所 豊島区西巢鴨3-20-1

主催○第17回全国校区・小地域福祉活動サミットin としま豊島区民実行委員会
社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会
共催○小地域福祉活動を楽しむ全国ネットワーク
社会福祉法人全国社会福祉協議会
後援○大正大学／社会福祉法人東京都社会福祉協議会／豊島区

定員
600名

大会趣旨説明

お話 牧里 每治 氏 まきさと・つねじ
関西学院大学 人間福祉学部 名誉教授

専門は、地域福祉論、コミュニティワーク、福祉計画論、社会起業など。関西学院大学社会学部教授、人間福祉学部社会起業学科を設立の後、退職。日本地域福祉学会会長、大阪ボランティア協会理事長、大阪府、大阪市、豊中市などの地域福祉(支援)計画策定委員長、推進委員会委員長などを歴任。小地域福祉活動を楽しむ全国ネットワーク世話人代表。



基調講演

地域は私たちの希望になるか？

お話 室田 信一 氏 むろた・しんいち
東京都立大学 人文社会学部 准教授

社会福祉学博士。アメリカ留学中にコミュニティ・オーガナイザーとして活動することに目覚め、以降、地域を基盤とした活動の今日的な意味やその推進方法、専門家の養成などに関心を抱きながら、実践・研究をしている。



楽しく、挑戦する、皆さまのお越しをお待ちしています。

豊島区においで～！

開催地である豊島区は、巨大ターミナル・池袋駅を中心に、日本一の人口密度となっています。大型商業施設や飲食店が集まる繁華街、多くの企業オフィスや大学もある一方、区内の約6割は住宅地で、近年では外国籍の住民が人口の12%を超えるなど、様々な世代や人種が行き交う都市(まち)といえます。

豊島区民は、住民は日本の国花であるサクラの代表的な品種であるソメイヨシノ発祥の地を誇りに、“おばあちゃんの原宿”として知られる巣鴨、“マンガの聖地”トキワ荘のあった南長崎地域、多くの著名人が眠る雑司ヶ谷霊園など、様々な表情を持つ地域の歴史と文化を大切にしています。

そのような都市(まち)において、わたしたちは多様性が生み出す“ごちゃまぜ”の地域を楽しみながら、共に生きる地域社会づくりに挑戦しています。

17回目を迎える今回のサミットは、豊島区内外から集う活動者の実践から学び、参加者同士が交流を深め、対話をする1日にしたいと思います。

第17回全国校区・小地域福祉活動サミットinとしま
豊島区民実行委員会一同

分科会

13:30～15:50

10の分科会で実践報告&交流を深めます

※分科会の内容は変更になることがあります

分科会の登壇者情報や詳しいテーマについては、随時、noteにて発信していきます。

note



note 豊島区民社会福祉協議会

分科会 3

「生きづらさ」を感じる
子どもの居場所と学び

子どもたちが安心して過ごせる居場所について考えます。

豊島子どもWAKUWAKUネットワーク(豊島区)
カスミソウ(市原市・北区・文京区)
としま子ども学習支援ネットワーク(とこネット)(豊島区)

分科会 6

食を通じた多世代交流
～地域コミュニティ再生の
核となる取組み～

食を通じた取組活動とコミュニティづくりについて考えます。

COCOROごはん(北区)
みんなのごはん広場(豊島区)
豊島おこめパントリー(豊島区)

分科会 9

災害を乗り越える「地域力」の
育て方～平時の住民活動が復興
の基盤～

平時の住民活動を通じ、災害に強い地域力向上について考えます。

北大塚一丁目睦町会(豊島区)
輪島復興支援団体リガーレ(輪島市)
ママ防災塾マモルマムズ(静岡県)

分科会 1

人生経験とスキルを
地域に活かす～いつまでも
自分らしく暮らすアイデア～

高齢者が活躍している地域活動、
取組みのヒントについて考えます。

豊中あぐり(豊中市)
元気！ながさきの会(豊島区)
としま雑談大学(豊島区)

分科会 4

「企業の壁」と「地域の壁」
を乗り越える！

企業や地域社会の垣根を越え、地域で
活躍、連携するための具体的な方策を
探ります。

としまこども団・サンシャインシティ(豊島区)
NECプロボノ倶楽部(川崎市)

分科会 7

みんなが主役！
「ごちゃまぜ」
コミュニティの取組み

障がいのある方の地域での活躍や様々
な人が集う居場所について考えます。

まちサロンおきやんち(杉並区)
夢かぼちゃ(輪島市)

分科会10

ワールドカフェ
私たちの小地域福祉活動

実践報告団体をお招きせず、参加者
同士で小地域福祉活動の楽しさやお
互いの活動などについて、じっくり
と交流をします。



分科会 2

遊びから育む
「生きる力」を考える

遊びや居場所の持つ
力で、「生きる力」を
豊かにする視点を
考えます。

フリースペースたまりば(川崎市)
TOKYO PLAY(各地)

分科会 5

新たな世代が取り組む、
地域活動について考える

若者や新たな世代が主体となる、持続
可能な地域活動のかたちを考えます。

Cleanup&Coffee Club(豊島区)
豊島区BBS会(豊島区)
学生団体ボランティアブレイス(各地)

分科会 8

外国籍の住民を
孤立させないネットワー
クのつくり方を考える

外国籍住民の孤立を防ぐ、地域ネット
ワーク作りについて考えます。

としまる[Toshima Multicultural Support](豊島区)
HATI JAPAN(中野区)



パネル展示・物販

豊島区内の地域福祉団体等による活動紹介のパネル展示、手作り品の販売等も行います。



交流会

サミット終了後、登壇者や参加者との交流会を開催します。受付は、先着順となります。

会場：座・ガモールクラシック 鴨台食堂

大正大学内 5号館 8階 ※会場同敷地内

会費：6,000円

